

2022年9月13日

電通プロモーションプラスが企画制作した2作品が、 「第20回JPMプランニング・ソリューション・アワード2022」にて、金賞・銀賞を受賞！

株式会社電通プロモーションプラスのクリエイティブディレクター菊池雄也が「第20回JPMプランニング・ソリューション・アワード2022」の単体型プロモーション企画部門にて金賞、統合型プロモーション企画部門にて銀賞を受賞いたしました。

「JPMプランニング・ソリューション・アワード」（主催：一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会）は、商品の購買に結びつく質の高いプロモーションの企画力の評価を目的とした、日本を代表するプロモーション企画コンテストです。入賞作品は、2022年11月30日より12月2日まで東京都立産業貿易センター浜松町館で開催されるプロモーション展「第51回日本プロモーション・マーケティング協会展2022」にて展示されます。

【第20回JPMプランニング・ソリューション・アワード2022 受賞概要】

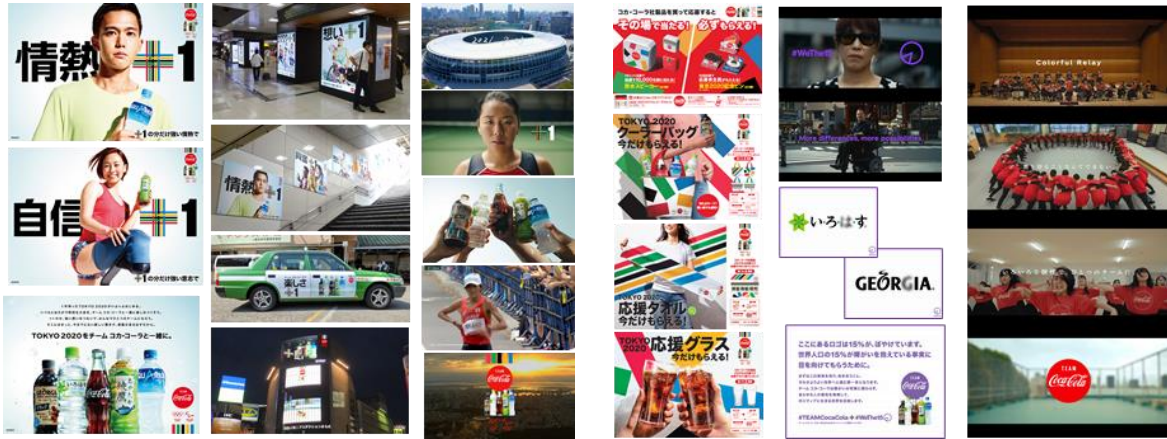
- 部門：単体型プロモーション企画部門
- 受賞：金賞
- プロモーション名：#コークで乾杯 キャンペーン
- 広告主名：日本コカ・コーラ株式会社
- 担当者：クリエイティブディレクター／CMプランナー：菊池雄也
(OMOP 事業部 プランニング CR5 部)



■ 企画意図：

「コロナ禍のオリンピック」がテーマ。“同じ場所”にはいられなくても、“同じ瞬間”は共有できる。日本人メダルマッチのTV放送直後に、試合結果に連動したCMを放映。二次元コードを読み取ると、スマホがグラスに！TV画面からコークが注がれ、日本中のお茶の間で、“同じ瞬間”に乾杯をわかちあう、特別な共時的体験を提供しました。

- 部 門：統合型プロモーション企画部門
- 受 賞：銀賞
- プロモーション名：TOKYO2020 “ENJOY+1”キャンペーン
- 広 告 主 名：日本コカ・コーラ株式会社
- 担 当 者：コピーライター／CMプランナー：菊池雄也 + プランナー：尹ジュヨン
(OMOP 事業部 プランニング CR5 部)



■企 画 意 図：

1年延期というネガティブな状況を、「+1」とポジティブに転換。

「東京 2020 を+1 の分、もっと楽しもう！」という前向きなメッセージを、TVCM／駅媒体／OOH／店頭／WEB／SNS など、ありとあらゆるチャネルで発信し、コロナ禍で開催された大会を、コカ・コーラらしいポジティブティで応援しました。

※「第 20 回 JPM プランニング・ソリューション・アワード 2022」について：

2021 年 1 月 1 日から 12 月 31 日に実施されたプロモーション企画を対象とし、協会正会員会社による全 69 作品の応募の中から審査を経て、上位 3 賞をはじめ 9 部門計 24 作品が入賞。

受賞作ページ：<https://jpm-inc.jp/news/all/2022-09-13-3936/>

【本件のお問い合わせ先】

株式会社電通プロモーションプラス 事業戦略室 コミュニケーションデザイン部 / メール：kouhou@dentsu-pmp.co.jp